



2022年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2022年2月8日

上場取引所 東

上場会社名 シャープ株式会社
 コード番号 6753 URL <https://corporate.jp.sharp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役 (氏名) 戴 正 呉
 問合せ先責任者 (役職名) 管理統轄本部 管理本部 経理部長 (氏名) 村瀬 裕之 TEL 072-282-1221
 四半期報告書提出予定日 2022年2月14日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：有（機関投資家、アナリスト向け）

(百万円未満切捨て)

1. 2022年3月期第3四半期の連結業績（2021年4月1日～2021年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2022年3月期第3四半期	1,894,044	4.2	63,887	3.0	84,628	93.0	70,839	72.2
2021年3月期第3四半期	1,816,860	3.8	62,011	0.4	43,851	△26.6	41,146	△10.8

(注) 包括利益 2022年3月期第3四半期 89,048百万円(68.1%) 2021年3月期第3四半期 52,969百万円(△26.5%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2022年3月期第3四半期	115.98	—
2021年3月期第3四半期	67.36	—

(注) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式は存在するものの希薄化効果を有しないため、記載していません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2022年3月期第3四半期	1,968,206	434,537	21.4
2021年3月期	1,927,226	364,139	18.2

(参考) 自己資本 2022年3月期第3四半期 421,282百万円 2021年3月期 350,348百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2021年3月期	—	0.00	—	30.00	30.00
2022年3月期	—	0.00	—	—	—
2022年3月期（予想）	—	—	—	40.00	40.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：有

3. 2022年3月期の連結業績予想（2021年4月1日～2022年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	2,520,000	3.9	92,000	10.7	110,000	74.1	85,000	59.6	139.16

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：有
新規 1社 （社名） Xia Yan Technology (ShanDong) Co., Ltd.
除外 1社 （社名） Lianyungang Kantatsu Fine Technology Co., Ltd.

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 有
④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料P.7「1. 四半期連結財務諸表及び主な注記(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(会計方針の変更)」及び「1. 四半期連結財務諸表及び主な注記(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(会計上の見積りの変更)」をご覧ください。

- (4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2022年3月期3Q	611,952,858株	2021年3月期	611,952,858株
② 期末自己株式数	2022年3月期3Q	1,156,353株	2021年3月期	1,151,858株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2022年3月期3Q	610,798,216株	2021年3月期3Q	531,305,725株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。
- 当社は2022年2月8日(火)に四半期決算説明会を開催する予定です。この説明会で使用する四半期決算説明資料については、公表後速やかに当社ホームページに掲載する予定です。

(業績予想の修正について)

通期業績については、サプライチェーンの混乱、半導体価格・原材料価格・物流コストなどの上昇により、売上高を30,000百万円、営業利益を9,000百万円下方修正いたします。なお、第3四半期連結累計期間までの進捗と足もとの状況を考慮し、経常利益は19,000百万円、親会社株主に帰属する当期純利益は9,000百万円上方修正しております。